

学校だより 北 陵

川西市立北陵小学校
校長 斎木 久雄

初冬の候、保護者の皆様方にはご健勝のこととお喜び申し上げます。いよいよ今学期も残り少なくなりましたが、いま学校では、来る12月5日からの図工展に向けての準備が急ピッチで進んでいます。

本校では、図工展と音楽会を隔年で実施しているため、1・2年生にとっては初めて、そして5・6年生にとっては最後の図工展になりますが、子ども達にとって素晴らしい思い出となることを願っています。個人懇談の期間中及び土・日に開催しますので、ぜひご鑑賞いただきますようお願いいたします。

それでは、以下に11月18日の全校朝会での校長講話の概略を記します。

<前半省略>

さて、9月1日の始業式で東井義雄先生の「心のスイッチ」という詩を紹介しましたが覚えていませんか？今日は東井義雄先生の「小さな勇氣こそ」という詩を紹介します。

人生の大嵐がやってきた時、それがへっちゃらで乗り越えられるような大きい勇氣も欲しいには欲しいが、私は、小さい勇氣こそ欲しい。

私の大切な仕事を後回しにさせ、忘れさせようとする小さい悪魔がテレビのスリルドラマや漫画に化けて私を誘惑する時、すぐにそれがやっつけられるくらいの小さい勇氣でいいから、私は、それが欲しい。

もう5分くらい寝ていたっていいじゃないか今朝は寒いんだよと、温かい寝床の中に潜み込んで私にささやきかける小さい悪魔を、すぐやっつけてしまえるくらいの小さい勇氣こそ欲しい。

明日があるじゃないか、明日やればいいじゃないか、今夜はもう寝ろよと、机の下からささやきかける小さい悪魔を、すぐにやっつけてしまえるくらいの小さい勇氣こそ欲しい。

紙くずが落ちているのを見つけた時は、気が付かなかったという振りをして、さっさと行っちまえよ、風邪ひきの鼻紙かもしれないよ不潔じゃないか、と呼びかける小さい悪魔をすぐにやっつけてしまえるくらいの、小さい勇氣こそ私は欲しい。

どんな苦難も乗り切れる大きい勇氣も欲しいには欲しいが、毎日小出しにして使える小さい勇氣でいいから、それが私は沢山欲しい。

それに、そういう小さい勇氣を軽蔑しては、いざという時の大きい勇氣もつかめないのではないだろうか。

どうですか皆さん。先生もそうですが、人はみんな「怠けたい」「サボりたい」という気持ち（小さい悪魔）を持っていますが、「今」しなければならぬことをしないで、怠けたり・サボったりすることの痛さを知るのは、「今の自分ではなく、未来の自分です」

先生は、中学校の先生をしていましたが、皆さんが15歳（中学校の3年生）になると「高

校受験」が待っています。中学校までは義務教育ですから、試験を受けなくても公立の中学校には進学することが出来ますが、高校に進学する為には必ず入学試験を受けて、合格しなければ高校に進学する事は出来ません。

先生は今までに、小学生の時に「今 しなければならないこと」を怠けたり・サボったりした為に、中学生になってから後悔し、大変な苦勞をしていた人を何人も見てきました。まさに、怠けたり・サボったりすることの痛さを知るのは、「今の自分ではなく、未来の自分です」

①先生の話をしっかり聞いて真面目に授業を受ける。②ルールを守る。③お友達と仲良くする。④宿題や忘れ物をしない。等の「今 すべき事」を、皆さん一人一人が「小さな勇氣」を持って、未来の自分の為に、怠けず・サボらずにしっかりと頑張っ欲しいと思います。

< 12月の行事予定 >

日	曜	行事予定	日	曜	行事予定
1	木		16	金	全校朝会、定時退勤日
2	金	定時退勤日、下校指導	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月	個人懇談①図工展 14:40 下校	20	火	
6	火	個人懇談②図工展 13:30 下校	21	水	大掃除・給食最終日
7	水	個人懇談③図工展 13:30 下校	22	木	2学期終業式
8	木	個人懇談④図工展 13:30 下校	23	金	天皇誕生日
9	金	個人懇談⑤図工展 13:30 下校 定時退勤日	24	土	
10	土	図工展 9:30～14:00	25	日	
11	日	図工展 9:30～14:00	26	月	
12	月	CAP 学習 (2年生)	27	火	
13	火	3年森ワーク、6年宮沢賢治の世界を知る	28	水	仕事納め
14	水	CAP 学習 (2年生)	29	木	年末年始特別休業
15	木	5年餅つき	30	金	
			31	土	大晦日

< 1月の行事予定 >

10日(火) 始業式、11日(水) 給食開始、16日(月) 3～6年6校時、

17日(火) 震災を伝える会、地震・引き渡し訓練、3年炊き出し、26日(木) 東谷中学校区人権研修、31日(火) ロング参観

< お知らせ >

11月は、子ども達と一緒に歩いて登校しましたが、班長さん・副班長さんがしっかりと自己の役割を果たし、高学年が低学年の良い手本となって、みんながルール・マナーを守って登校している姿に感心しました。本当に素晴らしい子ども達です。また、毎朝、交差点に立っての見守りや青パト巡回をしてくださっている安全協力員の皆様、そして、子ども達の安全を見守りながら一緒に歩いてくださっている地区委員や旗当番の保護者の皆様のありがたさを実感しました。本当にありがとうございます。今後とも宜しくお願い致します。